



「N E D O 先導研究プログラム／新技術先導研究プログラム」 に係る2024年度公募について

2024年2月

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
新領域・ムーンショット部 フロンティアグループ

NEDO先導研究プログラム

新技術先導研究プログラム

エネルギー・環境新技術先導研究プログラム

エネルギー・環境分野における革新的技術の
国際共同研究開発

新産業・革新技術創出に向けた先導研究プログラム

未踏チャレンジ

今回の公募
説明対象

目次

1. 公募説明
2. 応募体制要件
3. 応募方法
4. e-Radへの登録について
5. 委託予定先の決定
6. 問い合わせ先

目次

1. 公募説明

1-1. 事業概要

1-2. 事業内容

1-3. (1) 対象となる研究開発テーマ

1-3. (2) 研究開発の実施体制

1-4. 研究開発テーマの実施体制・期間と規模

2. 応募体制要件

3. 応募方法

4. e-Radへの登録について

5. 委託予定先の決定

6. 問い合わせ先

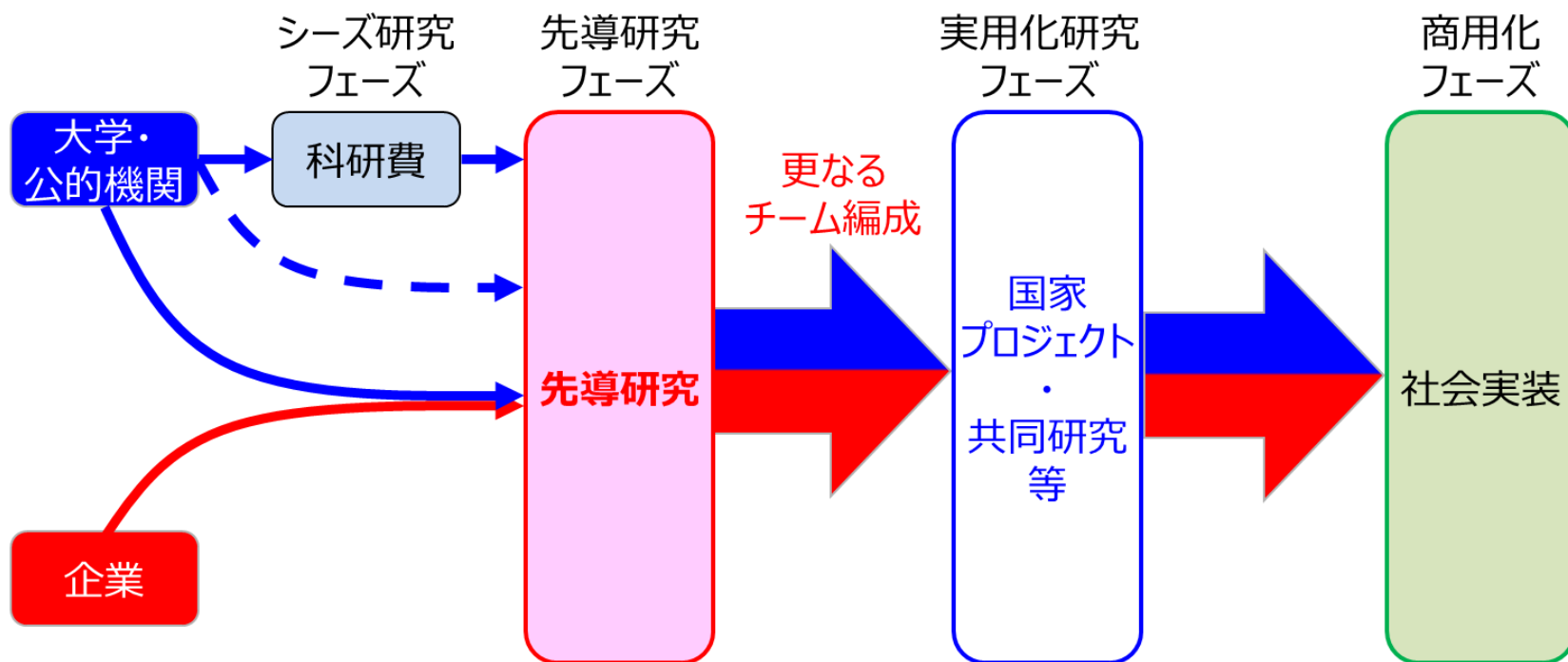
1-1. 事業概要

概要

本事業は、脱炭素社会の実現や新産業の創出に向けて、課題の解決に資する技術シーズを発掘し、必要な場合には海外の研究機関等とも連携しつつ先導研究を実施することで、産業技術に発展させていくための要素技術を発掘・育成することを目的とします。これにより、国家プロジェクトを含む**産学連携体制による共同研究等につなげていく**ことを目指します。

1-1. 事業概要

国家プロジェクト・共同研究等を経た社会実装へのイメージ



(※1) 「社会実装」とは、事業化のことであり、事業化とは当該研究開発に係る商品、製品、サービス等の販売や利用により、企業活動（売り上げ等）に貢献することを指しています。

(※2) 「国家プロジェクト・共同研究等」とは、国（府省庁、国立研究開発法人等）の資金による研究開発プロジェクト産学による共同研究、企業を中心とした研究開発などを想定しています。

1-2. 事業内容

事業内容

- (1) 先導研究は、「国家プロジェクトや産学連携による共同研究等」に向けた本格的な研究開発に着手するために必要な予備的研究
★2040年以降（先導研究開始から15年以上先）の実用化・社会実装が期待される要素技術（原理・機構の解明、材料探索を含む）の提案を募集
- (2) **革新性や独創性が高く**、研究開発成功時に**大きなインパクト**のある研究開発テーマを募集
- (3) 研究開発実施体制は、企業と大学・公的研究機関等で構成する**産学連携体制**とする。
- (4) 経済産業省担当課(※)・NEDO担当部等との連携
(※)国家プロジェクト化する際に連携が必要となる経済産業省原課含む
★研究開発を効果的に進めるために、委託期間中に「研究開発推進委員会」を開催すること

1-3. (1) 対象となる研究開発テーマ

◆ 研究開発課題は、以下の2通りの方法により設定しています。

・ **RFIに基づく課題設定**

：今後解決すべき課題とその解決手法等について情報提供依頼(RFI)を実施し研究開発課題を検討。

・ **NEDO技術戦略、経産省原課ニーズに基づく課題設定**

：脱炭素や新たな社会・産業のニーズに対応するため、政策当局が必要と思われる研究開発課題や、これまでのプロジェクト等で解決できておらず実用化に至っていない要因を研究開発課題として検討。

今回の公募では22の研究開発課題に該当する研究開発テーマを募集

✓ エネルギー・環境新技術先導研究プログラム ⇒ 18課題

✓ 新産業・革新技術創出に向けた先導研究プログラム ⇒ 4課題

◆ 課題の詳細については、公募ページに掲載している「課題詳細資料」をご覧ください。

公募ホームページ：https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00062.html

※ 「当該課題解決に求められる技術テーマ」はあくまでも例示であり、課題に含まれると考えられるものは公募の対象としております。

※ 「応募テーマが公募課題に適合しているか」の問合せはお答えできません。

1-3. (2) 研究開発の実施体制

◆ 実施体制は**企業と大学・公的研究機関等による産学連携の体制**であること（連名、再委託は問いません）

【企業の例】 社団法人（一般・公益）、財団法人（一般・公益）、技術研究組合、株式会社、有限会社

【大学等の例】 大学、高専、国立研究開発法人、地方独立行政法人

※ 「大学等」に該当しない機関は「企業」としてお考えください。

※ コンソーシアムの場合は、連名か再委託で体制を組んでください。

1-4. 研究開発テーマの実施体制・期間と規模

＜エネルギー・環境新技術先導研究プログラム、
新産業・革新技術創出に向けた先導研究プログラム＞

◆ 実施期間・規模

(金額はいずれも税込み)

実施体制	実施期間	規模 (1テーマ当たり)
産学連携体制	<p>2024年5月中旬～2027年3月末まで(予定) ただし、採択時の契約は2025年度までの2年間とし、2年目に行う中間評価で認められた場合に限り、契約を2026年度まで延長する。</p> <p>※本事業の目的に沿えば、1年又は2年の実施期間とすることを可能とする。 ※事業期間が2年の場合、当初の契約期間は1年間で、1年目下期に外部性を取り入れた中間評価を行う。</p>	<p>1年目：1億円以内 2年目：5千万円以内 3年目：5千万円以内</p> <p>※1年：1億円以内 2年：1年目1億円以内 2年目5千万円以内</p>

予算規模についての記載は、1月26日に公開された公募要領から修正したものとなっています。(修正:程度→以内)公募要領についても、2月9日修正したものをホームページに掲載しました。

- ・ 規模は上限であり、予算額の目安ではありません。研究内容に沿った費用を積算した予算額で提案してください。
- ・ 採択審査の結果、採択条件の付与、金額の増減を行う場合があります。
- ・ 再委託先の経費は、再委託を行う企業にかかる経費の内数となります。
- ・ NEDOからの委託事業となり、NEDO負担率は100%です。

目次

1. 公募説明
- 2. 応募体制要件**
3. 応募方法
4. e-Radへの登録について
5. 委託予定先の決定
6. 問い合わせ先

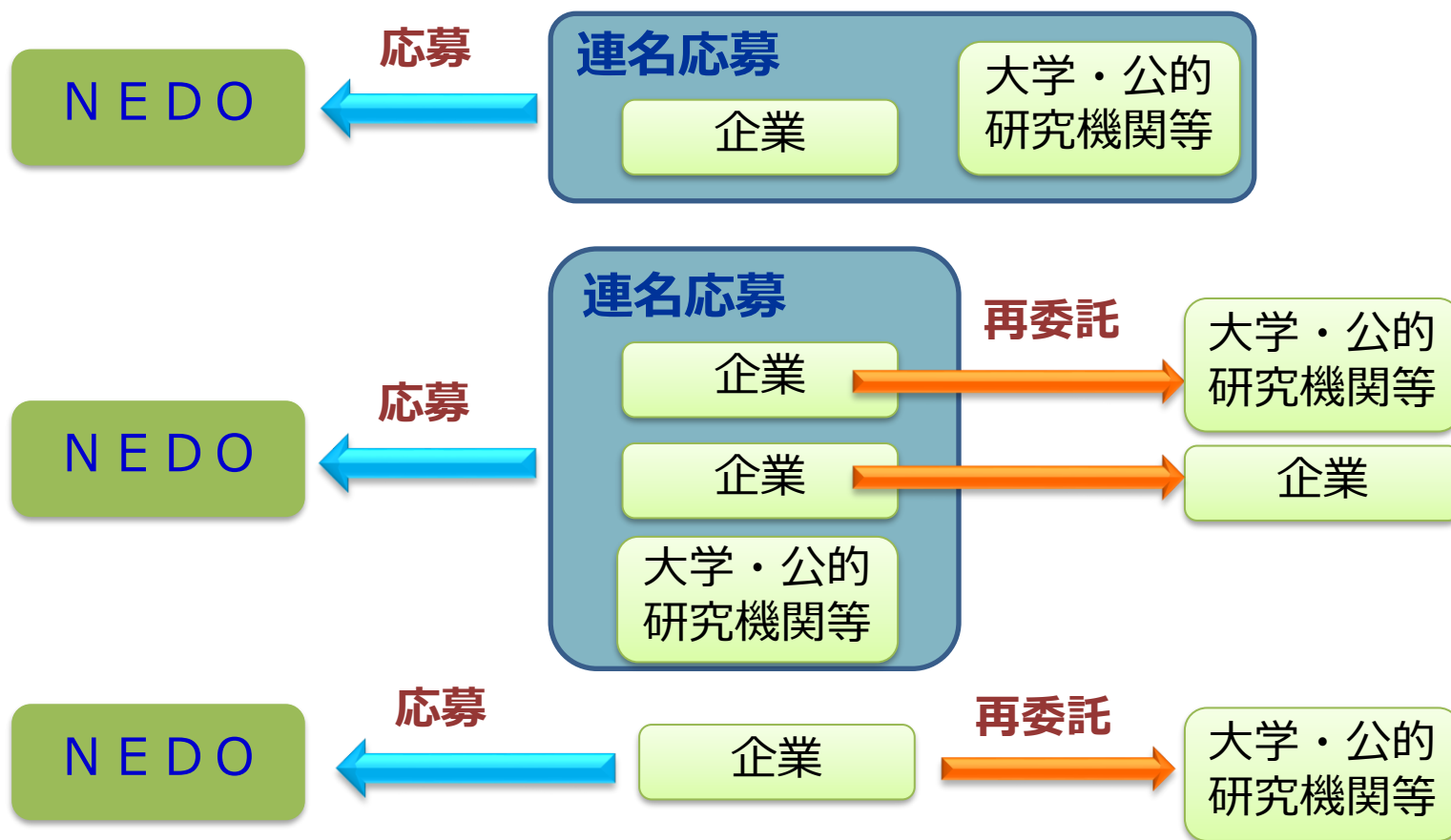
2. 応募体制要件

- ◆ 次の1. ～6. までの条件等を満たす企業、大学・公的研究機関等
1. 当該技術又は関連技術の研究開発の実績を有し、かつ、研究開発目標達成及び研究計画遂行に必要な組織、人員等を有していること。
 2. 委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金及び設備等の十分な管理能力を有し、かつ、情報管理体制等を有していること。
 3. NEDOがプロジェクトを推進する上で必要となる措置を委託契約に基づき適切に遂行できる体制を有していること。
 4. 企業及び大学・公的研究機関等で構成する産学連携の体制で実施し、各企業、大学・公的研究機関等の、それぞれの責任と役割が明確化されていること。
 5. 国立研究開発法人又は公益法人が、民間企業、大学、公的研究機関等と連携体制を構築する場合、他者に比べて優位性を有すること。
 6. 本邦の企業等（大学、研究機関を含む。）で日本国内に研究開発拠点を有していること。なお、国外の企業等（大学、研究機関を含む。）の特別な研究開発能力、研究施設等の活用又は国際標準獲得の観点から国外企業等との連携が必要な場合には、国外企業等との連携により実施することができる。

2. 応募体制要件

< 応募可能な実施体制の例 >

◆ 企業+大学・公的研究機関等（産学連携）の場合

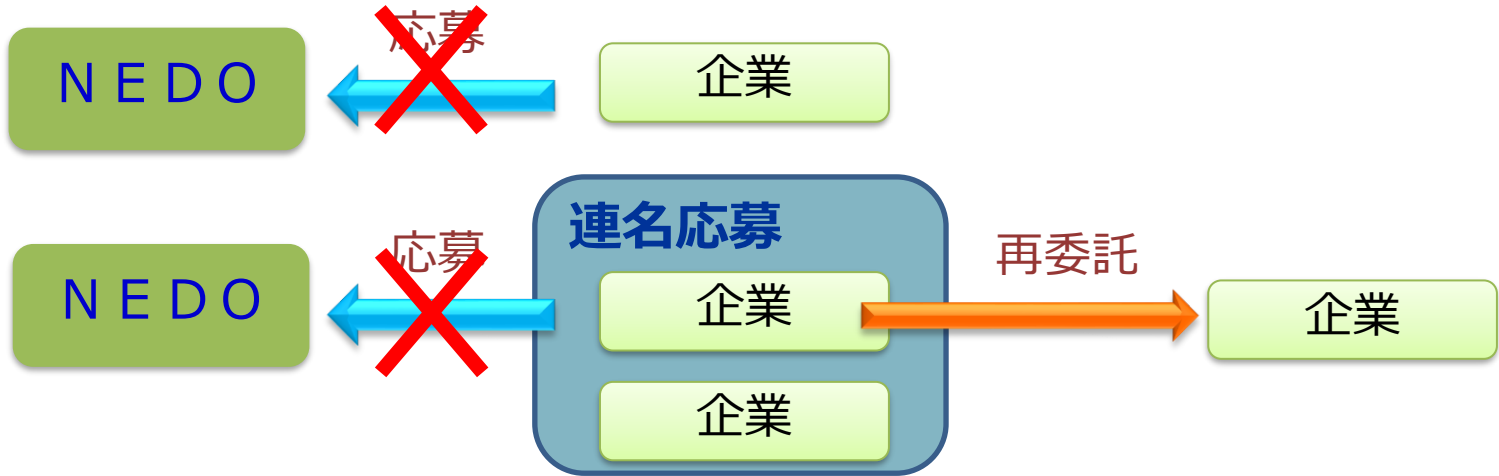


※委託先と再委託先との間に、委託契約の締結が必要です。
 応募時には不要ですが、再委託業務を依頼するまでに締結してください。
 委託先が再委託先の業務や経費を管理してください。

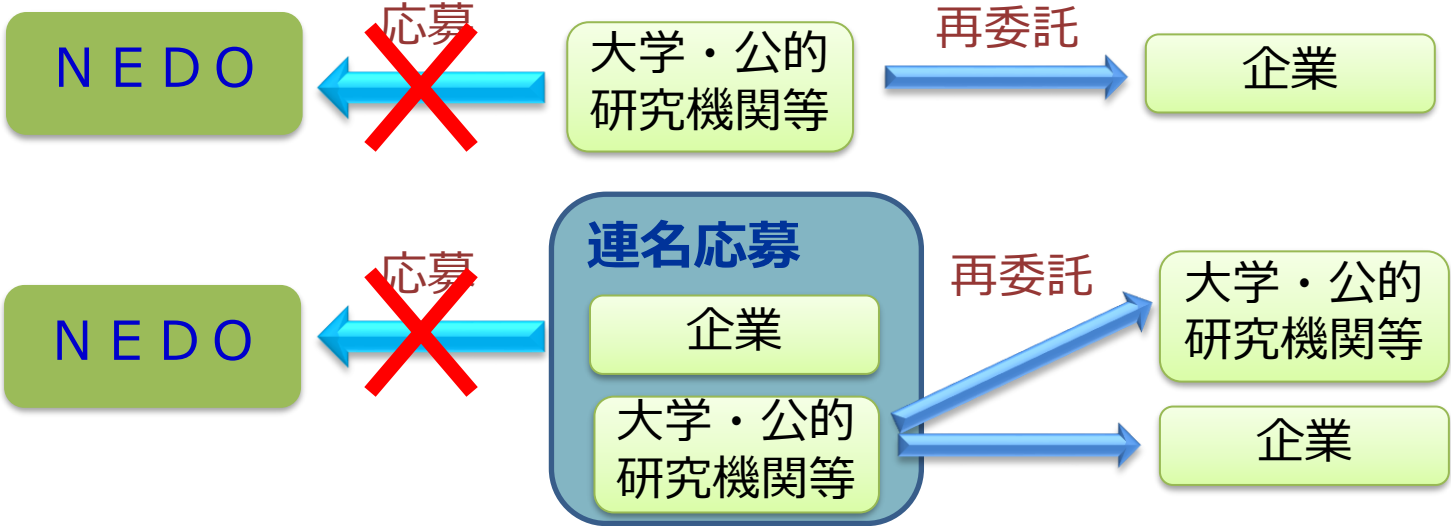
2. 応募体制要件

< 応募できない 実施体制の例 >

CASE1：大学・公的研究機関等が含まれない体制の場合



CASE2：大学・公的研究機関等から再委託している場合

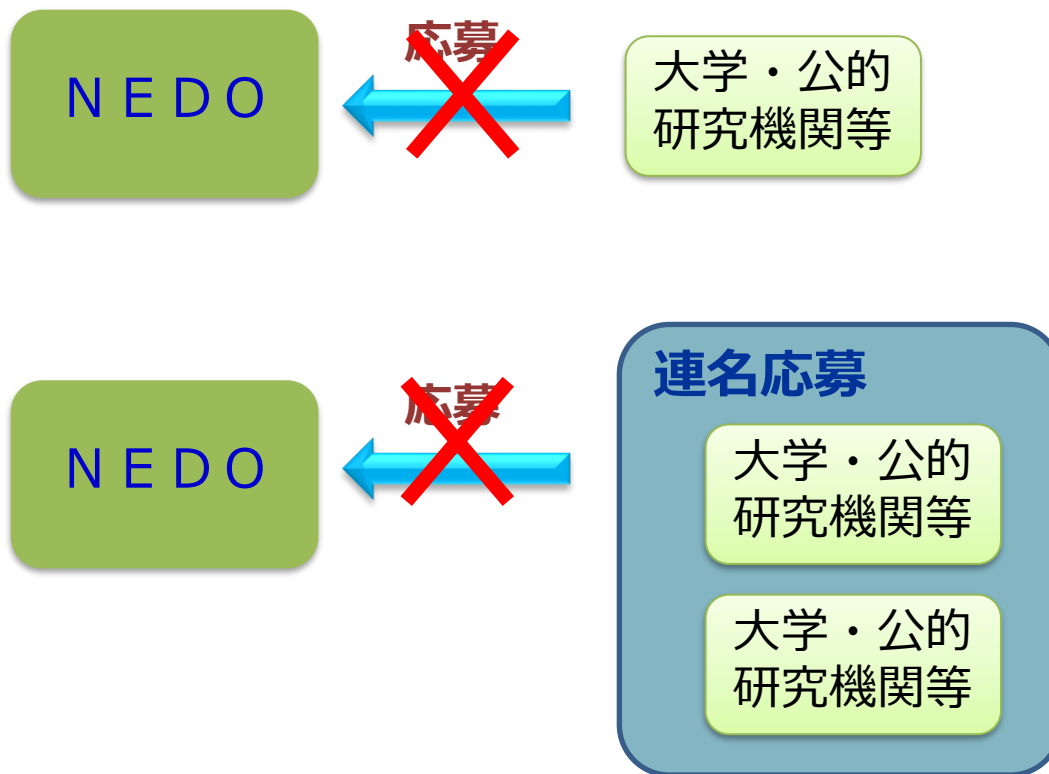


2. 応募体制要件

< 応募できない実施体制の例 >



CASE 3 : 企業が含まれない体制の場合 (大学・公的研究機関等のみの体制の場合)



目次

1. 公募説明
2. 応募体制要件
- 3. 応募方法**
 - (1) 提出期限 (2) 提出方法
 - (3) Web入力フォームへの入力項目
 - (4) WEB入力フォーム提出の注意点
 - (5) 提出書類
 - (6) 提出書類の作成
 - (7) 提出書類の受理及び書類に不備があった場合の取扱い
4. e-Radへの登録について
5. 委託予定先の決定
6. 問い合わせ先

3. 応募方法 (1) 提出期限、(2) 提出方法

(1) 提出期限 (※)

2024年2月29日 (木) 正午 登録完了

(2) 提出方法


Web入力フォームへ必要事項①～⑱を記載し、⑲⑳には「(5) 提出書類」に記載の書類をアップロードする。

II. 新産業・革新技術創出に向けた先導研究プログラム

A. 量子技術【量子コンピュータの大規模化・効率化を推進する研究開発】

 [【II-A1】量子コンピュータの大規模化に資する次世代部素材の設計・評価技術の開発](#)

B. AI技術【AIの実世界適用に向けた基盤的・融合的な研究開発】

 [【II-B1】ロボットシステム等の実産業への適用に向けた論理性や信頼性を飛躍的に向上する新たなAI技術の研究開発](#)

C. バイオ技術【バイオ研究開発・生産システムの効率化／バイオ関連製品の開発・品質評価に必要な分析・測定技術の高度化】

 [【II-C1】合成生物学的手法を用いたバイオ製品の市場規模拡大に資する基盤技術の開発](#)

応募する課題をクリック

- ※ 複数機関の連名提案で応募する場合は、再委託又は共同実施先を除いた、全ての機関それぞれがe-Radへの所属機関及び研究員の登録が必要です。
- ※ 所属研究機関の登録手続きには、2週間以上かかる場合があります。
- ※ e-Radで応募基本情報入力を行わないと応募できませんので、余裕を持ってe-Radの登録手続きを行ってください。

3. 応募方法 (3) Web入力フォームへの入力項目

※「〇〇字」以内と字数制限されている項目は、指定の文字数以上は記載できません。
 ※全ての欄を記載してください。

カタカナ、アルファベット、数字も全角文字で記載してください。

ラジオボタンなので、文字部分をクリックしても選択されません。Web入力フォームは課題毎に設定しています。応募する課題名に間違いがないかを確認し、登録ボタンを押してください。

①研究開発テーマ名 (必須)	提案書に記載の研究開発テーマ名を転記してください(30字以内)。記号・ギリシャ文字は使用できません。
②応募する研究開発課題 (必須)	<p>応募される課題名に間違いがないかご確認のうえ、必ずラジオボタンをチェックしてください。</p> <p><input type="radio"/> I-A1: 太陽電池のリサイクル資源を経済合理性を持って太陽電池製造に利活用する革新的技術の開発</p>
③代表機関の法人名称 (必須)	<p>登記簿に記載の正式名称を記載してください。</p>
④代表機関連絡担当者の氏名 (必須)	<p>NEDOが連絡を取る方です。姓名の間は全角スペースを入れてください。</p>
⑤代表機関連絡担当者の氏名(ふりがな) (必須)	<p>氏名をひらがなで記載ください。姓名の間は全角スペースを入れてください。</p>
⑥代表機関連絡担当者の役職 (必須)	
⑦代表機関連絡担当者の所屬部署 (必須)	
⑧郵便番号 (必須)	<p>半角数字7桁 (ハイフンなし)</p>
⑨代表機関連絡担当者の所屬部署連絡先 (必須)	<p>住所を記載してください。</p>

3. 応募方法 (3) Web入力フォームへの入力項目

代表機関名は「株式会社」「国立大学法人」などは省略してください。

以下の①～⑤を参照し、特に重要とお考えの技術的ポイントを記載してください。

- ①社会的問題を解決するためにどのような革新的技術を創出するのか
- ②既存技術や競合技術に対する優位性
- ③提案技術が社会実装された場合の波及効果やインパクト
- ④基礎研究実績等を踏まえた課題達成手段の妥当性
- ⑤国家プロジェクト化や社会実装に向けたシナリオや構想

⑨代表機関の研究開発責任者 (必須)

所属部署、役職、姓、名を全角スペースをあけて記載してください。代表機関連絡担当者と同じ方でも結構です。

⑩技術的ポイント (必須)

提案書要約に記載の研究開発テーマの概要を転記してください(200字以内)。

⑪連名提案する機関(連名機関)の法人名称と研究開発責任者 (必須)

代表機関以外の全ての連名機関(再委託、共同実施先を除く)の法人名称と研究開発責任者について(登記簿記載の正式名称)、所属部署、役職、姓、名を全角スペースをあけて記載し、研究開発区切りで列記して記載してください。連名機関がない場合は「なし」と記載してください。

例)

法人名称-1 所属部署-1 役職-1 姓-1 名-1;法人名称-2 所属部署-2 役職-2 姓-2
所属部署-3 役職-3 姓-3 名-3

3. 応募方法 (3) Web入力フォームへの入力項目

2024年度80.0、2025年度40.5、2026年度39.5、総額160.0のように記載してください。

⑤提案額 (必須)	実施期間を通じてのテーマ全体の間接費を含む提案額について、【年度毎】及び【総額】を全角読点「、」で区切って記載してください。 (100万円単位、小数点第2位を四捨五入し小数点第1位まで。9078万円の場合は90.8と記載する。) <input type="text"/>
⑥関係する研究開発テーマの事後評価報告書の名称等 (必須)	今回、提案する研究開発に関係するテーマを他の国立研究開発法人や公設試験研究機関等で実施しており、当該研究が終了し、事後評価等を受けている場合には、当該法人名・機関名と当該事後評価等の報告書名を記載してください(提案書「3-2. 関係する研究開発テーマの事後評価報告書」から転記)。 ※該当しない場合は「なし」と記載してください。 <input type="text"/>
⑦初回の申請受付番号 (必須)	初回提出時には、「なし」と記載してください。 再提出の場合には、初回提出時に付与された受付番号を記載してください。 <input type="text"/>
⑧e-Rad応募内容提案書の課題ID (必須)	e-Radへ入力した提案書の課題IDを記載してください。 <input type="text"/>
⑨提出書類 (提案書) (必須)	提出書類のうち、提案書等(「【別添10】提案書類チェックリスト」参照)を一つのPDFにしてアップロードしてください。最大50MBです。 PDFファイルの名前は「課題番号_提案書_#####(テーマ名の最初の5文字)_△△△△(代表機関名)」としてください(課題番号とは、⑩の課題IDではなく、②の課題名の前の「I-A1」部分です)。 また、ファイルにパスワードを付けないこと。 <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません
⑩提出書類 (その他) (必須)	提出書類のうち、提案書等以外(「【別添10】提案書類チェックリスト」参照)を一つのZIPファイルにしてアップロードしてください。最大50MBです。 ZIPファイルの名前は「課題番号_その他_#####(テーマ名の最初の5文字)_△△△△(代表機関名)」としてください(課題番号とは、⑩の課題IDではなく、②の課題名の前の「I-A1」部分です)。 また、ファイルにパスワードを付けないこと。 <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません

「ファイルを選択」をクリックし、アップロードするファイルを選択してください。

3. 応募方法 (4) WEB入力フォーム提出の注意点

- 複数の機関が連名で提案する場合は、**代表機関のみが応募**してください。
- Web入力や提出書類は、**日本語で作成**してください。
- **締切りと提出方法 (Web入力) を厳守**してください。
持参・郵送・FAX・電子メール等による提出は受け付けられません。
- 全ての欄を記載してください。
- **再提出の場合は、先の受付番号を記載し、全ての書類を再アップロード**してください。
提出後に訂正する場合は、全ての書類を再アップロードしてください。
再提出は期限内なら何度でも可能です。
同一の提案者から同一課題に複数の提案書類が提出された場合は、最後の提出のみを有効とします。なお、再提出の記載無く類似の提案が複数出された場合は、不受理とする場合があります。
- 同一の提案者が別課題に別の研究開発テーマを提出することはできますが、1つの課題には1提案に限ります。
- 登録、応募内容確認、登録ボタンを押した後に受付番号が表示されるまでを、受付期間内に完了させてください。**未完了の場合は未提出**となります。
- 期限直前はサイトが混雑する可能性がありますので、余裕をもって提出してください。

3.応募方法（5）提出書類

- 提出書類はN E D Oのホームページからダウンロードすることができます。
https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00062.html
提出書類とそれぞれの提出形式、留意事項は、公募要領「5. 応募方法」をご確認ください。
- 全ての提出書類には、パスワード等を付けずに提出してください。
- 提出書類の容量は、⑲提案書、⑳その他ともに50MB以下にしてください。また、動画やアニメーション等は使用しないでください。

3.応募方法 (6) 提出書類の作成

【別添2】 提案書・表紙



〔提案書記載様式〕 **提出の際は、吹出しおよび赤字は削除してください。**

応募連絡先の機関（代表機関） / 連名提案者の機関（連名機関）
複数機関による連名提案の場合は、連絡窓口となる機関（応募連絡先の代表機関）を定めてください。
本表紙は機関ごとに1枚作成し、上記のいずれかの口を■に塗りつぶし、代表機関を先頭としてください。
再委託先・共同実施先の提出は不要です。

〔表紙〕 エネルギー・環境新技術先端研究プログラム
新産業・革新技術創出に向けた先端研究プログラム
のどちらかを記載してください。

「NEDO先端研究プログラム/●●●●」に対する提案書

研究開発テーマ名
「○○○○○○○○○○○○○○○○○○の研究開発」（20字以内を目安、30字以内）

対象の研究開発課題 「●●●●●●」 課題番号と課題名を記載してください。

2000年00月00日

上記の件について貴機構の委託事業を受託したく、下記の代表者名で提案いたします。

法人名は、登記簿に記載されている名称を記載してください。
法人番号は、訂程序の法人番号公表サイト(<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>)などを用い記載してください。(13桁)

機関名（法人名） ○○○○株式会社（法人番号）

代表者役職・氏名 例 代表取締役社長 ○○ ○○/○○大学学長 ○○ ○○
※法人の代表者は登記簿に記載できる方（企業の場合は代表取締役社長、大学等の場合は当該機関の長）を記載ください。大学法人の多くは、学長（総長）が代表者となりますが、選挙の手続き上認められている場合には、契約決裁のできる選任、選任者を記載してかまいません。

※姓名の間に全角スペースを入れてください。

所在地 ○○県○○市・・・・・・（郵便番号○○○-○○○）

連絡担当者の連絡先
所 属 ○○○部 △△△課
役職名 ○○○○
氏 名 ○○ ○○（ふりがな）
所在地 ○○県○○市・・・・・・（郵便番号○○○-○○○）
TEL △△△△-△△-△△△△ 内線 △△△△
FAX △△△△-△△-△△△△
e-mail ****@*****

e-Radにおける研究機関コード(10桁) ○○○○○○○○○○

◆ 法人印・個人印は不要です。必ず組織内の必要な承認を得た上で提出してください。

◆ 連名提案の場合、NEDOからの連絡窓口となる機関(法人)を「応募連絡先の機関（代表機関）」としてください。

◆ 全機関からの提出が必要ですが、再委託先、共同実施先は提出不要です。

◆ カタカナ、アルファベット、数字も全角文字にしてください。

◆ I-A1 次世代型超高効率太陽光パネルの実現に向けた要素技術の研究開発のように記載してください。

◆ 研究機関の登録がないと応募できません。今すぐに登録してください。

<p>【本文・要約】</p> <p>2000年0月0日</p> <p>※提案書等で提出する場合はすべて併記してください。 一層上に代表事業者を記載してください。 (再委託先等は不要)</p> <p>法人名：〇〇株式会社 国立大学法人△△大学 国立研究開発法人□□研究所</p>	
1.研究開発テーマ名	「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の研究開発」(表紙に記載のもの) *20字程度、30字以内。特殊文字は使用しないでください。
2.研究開発課題	「●●●●●●」(表紙に記載のもの) *対象の課題番号と研究開発課題を記入してください。
3.研究開発テーマの技術的ポイント	*研究開発の技術的ポイントを200字以内で簡潔に記載(図表は使用しないこと) (文例：本提案は、〇〇〇において、●●するため、〇〇〇を開発する。 以下の①～⑤を参照し、特に重要な技術的ポイントを記載してください) ① 社会的問題を解決するためにどのような革新的技術を創出するのか ② 既存技術や競合技術に対する優位性 ③ 提案技術が社会実装された場合の波及効果やインパクト ④ 基礎研究実績等を踏まえた課題達成手段の妥当性 ⑤ 国家プロジェクト化や社会実装に向けたシナリオや構想
4.研究開発のフェーズ(技術成熟度)	<input type="checkbox"/> TRL 1: 科学的な基本原理・現象の発見・確認 <input type="checkbox"/> TRL 2: 原理・現象の定式化、応用可能性の確認、応用的な研究 <input type="checkbox"/> TRL 3: 技術コンセプトの確認、要素技術の構想(創案・調査・予備実験・設計など) <input type="checkbox"/> TRL 4: 各開発要素の製作と性能確認、応用的な開発(要素レベル) <input type="checkbox"/> TRL 5: 全てを統合した実証システム(試作品)の製作(要素レベル) <input type="checkbox"/> TRL 6: 実証システム(試作品)の導入環境に近い環境での実証(システムレベル) <input type="checkbox"/> TRL 7: 製品候補の製作と導入環境での実証(システムレベル) <input type="checkbox"/> TRL 8: 製品の製作と販売(パイロットライン) <input type="checkbox"/> TRL 9: 商品化、大量生産 ※TRLは各種文献を踏まえ作成
5.研究開発テーマの予定実施期間	2023年5月～2024年3月(●年間)
6.研究開発テーマの必要経費概算(税込み)	①総額：〇〇百万円(②+③+④) ②2023年度(2023年5月～2024年3月)：〇〇百万円 ③2024年度(2024年4月～2025年3月)：〇〇百万円 ④2025年度(2025年4月～2026年3月)：〇〇百万円 *実施予定期間を通じてのテーマ全体の必要経費(間接経費、税金含む)を記載 *「百万円」単位で総額及び年度毎の金額を記載 *実施期間が2年の場合は②③を、1年の場合は①を記載

◆以下の①～⑤を参照し、貴社／貴学が特に重要とお考えの技術的ポイントを記載してください。

①社会的問題を解決するためにどのような革新的技術を創出するのか
 ②既存技術や競合技術に対する優位性
 ③提案技術が社会実装された場合の波及効果やインパクト
 ④基礎研究実績等を踏まえた課題達成手段の妥当性
 ⑤国家プロジェクト化や社会実装に向けたシナリオや構想

◆Web入力フォーム⑮研究期間と同じ年数を記載してください。

◆Web入力フォーム⑯提案額と同じ金額を記載してください。

1. 提案書・本文-1は、20ページ以内で作成してください。21ページ以上の提案書は、不備のある提案書として扱います。
2. テーマ固有の単語・略称・アルファベットは、注釈を付けるなどして意味がわかるようにしてください。
3. 研究開発の内容は、分かりやすく、具体的に記述してください。
4. 「新規性・独創性・革新性」と「研究開発テーマが社会実装されたときの社会的インパクト」は最重要項目です。既存技術のベンチマークを簡潔に説明し比較した上で、提案する研究開発テーマがどの程度優れているのかが明確になるように、記述してください。
5. 事前検討データなどの具体的な根拠を示すなどして、目標を実現する可能性を記述してください。
6. 中間目標、最終目標については、可能な限り定量的な目標を記載してください。困難な場合は進捗度を評価できる目標を記載してください。
「〇〇を検討する」「〇〇を調査する」「〇〇を評価する」等の行動記述は避けてください。

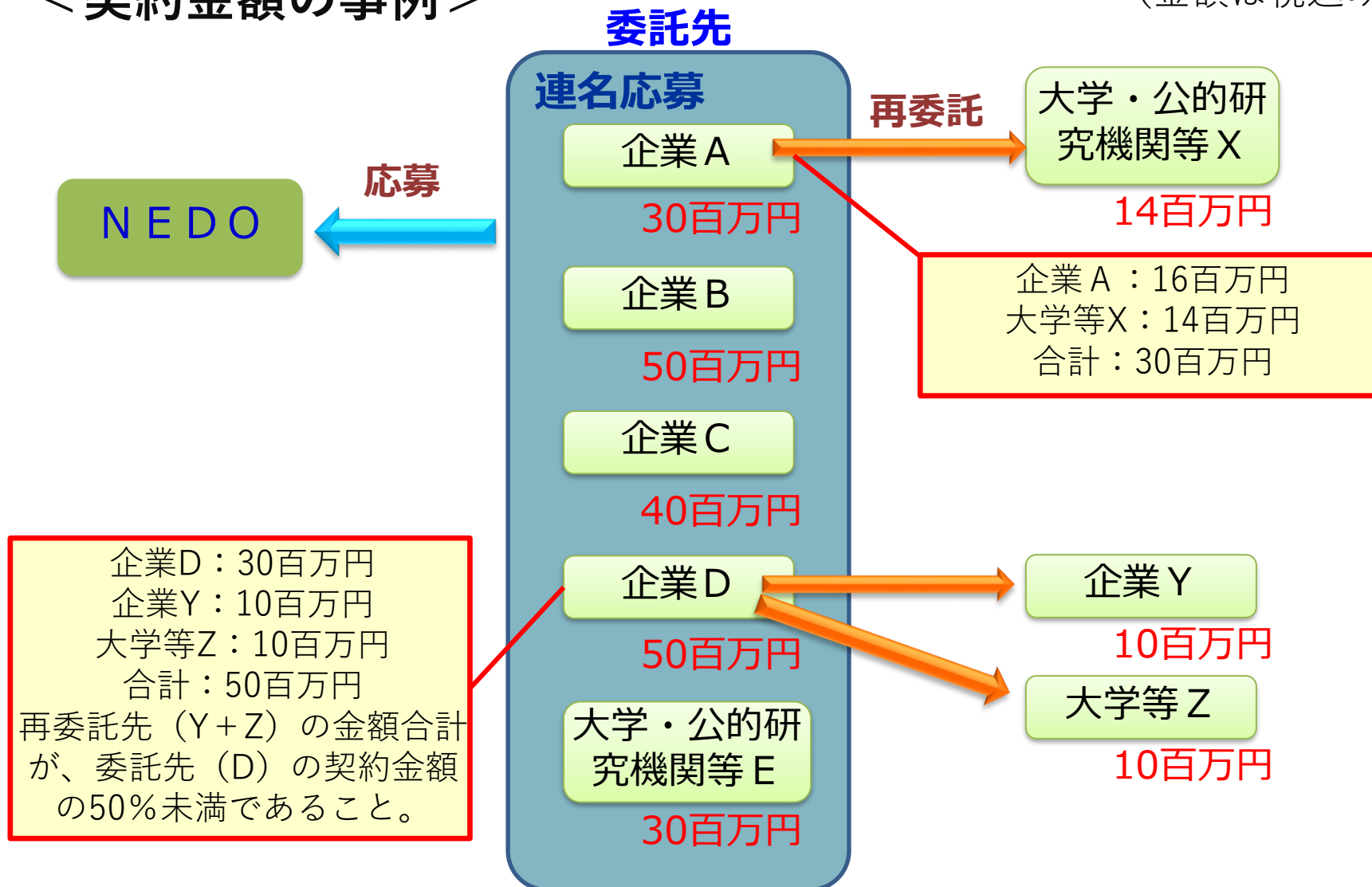
7. 国家プロジェクト化や社会実装に向けたシナリオ・構想も重要項目です。全体構想を示し、社会実装までのシナリオ・構想を具体的・論理的に記述してください。

1. 研究開発責任者と管理者は、同一の方でも構いません。
2. 実施体制図は、研究開発に携わる事業者を全て（再委託先等も含む）記載してください。採択後に委託先を追加することはできません。
3. 5 - 1 項「研究開発予算と研究員の年度展開」は各研究項目にかかる研究員数と金額を示す線表図をExcelで作成し、図の形式で貼り付けてください。
4. 5 - 2 項「予算の概要」については、(1) 項「積算表」を作成する前に、各事業者毎に(2) 項「委託先／研究分担先／分室総括表」と(3) 項「再委託先／共同実施先総括表」を作成してください。フォーマットは「企業用」「研究開発法人用」「大学用」「消費税の免税事業者用」があるので、適したフォーマットを使用して作成してください。

6. 中小企業の間接経費は20%です。「企業用」のフォーマットを用いますが、間接経費（セルB28、C28、D28）の計算式を10%→20%に修正してください。
7. 再委託先等の契約金額は、委託先の契約金額の50%未満です。
8. 5-2 (1) (2) (3) 項はExcelで作成し、図の形式で貼り付けてください。
9. 5-3 項「当該提案において導入を予定している機器装置・備品」は、1件500万円（税込）を超える設備備品の導入予定がある場合に、1件ごとに記載してください。
10. 6 項「契約に関する合意」について、応募前に添付資料「業務委託契約書」に記載された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で提案書を提出してください。
「業務委託契約」は事業者毎にNEDOと締結します（再委託先等は含みません）。NEDOの押印版が着荷した後、1ヶ月以内を目安に、公印を押印し、NEDOに返送していただきます。

< 契約金額の事例 >

(金額は税込み)



3. 応募方法（7）提出書類の受理及び書類に不備があった場合の取扱い、提出書類の受理連絡

1. 公募要領の「3. 応募要件」を満たさない者の提出書類、又は不備がある提出書類については受理せず、提出期限までに修正できない場合は、提案は無効とさせていただきます。
2. 受理後であっても、応募要件の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。
3. 無効となった提出書類は、NEDOで破棄します。
4. 提出され、受理された提案書等は返却せず、規程の期間を経過した後に破棄します。
5. 提出書類を受理した際には、公募締切後、代表機関連絡担当者宛に受理番号をNEDOより電子メールでご連絡いたします。
応募者からの「提出完了しているか否か」「提出書類に不備があるか否か」等の質問には回答できませんのでご了承ください。

目次

1. 公募説明
2. 応募体制要件
3. 応募方法
- 4. e-Radへの登録について**
5. 委託予定先の決定
6. 問い合わせ先

4. e-Radへの登録について

e-Rad = 府省共通研究開発管理システム

e-Radポータルサイト(<http://www.e-rad.go.jp/>)にアクセスし、応募情報を入力の上、「応募内容提案書」を出力し、提案書類の一部として提出してください。

参考資料2_「e-Rad応募内容提案書について」を必ずご参照ください。

1. 【所属研究機関、研究者の登録】

- e-Radを使用するためには、まずは所属研究機関及び研究者の登録が必要です。所属研究機関の登録手続きには、**2週間以上**かかる場合があります。
- 複数機関で応募する場合：
全ての機関はそれぞれe-Radへの所属機関の登録と最低一人以上（主要研究員必須）の研究員の登録が必要です。（再委託先、共同実施先は不要です）

2. 【公募への登録】

- 公募への登録は、「応募連絡先の機関（代表機関）」のみが登録してください。**連名機関による重複した登録は避けてください。
- 「研究開発課題名」には、該当する「**課題番号**」* (HP公開)を先に記載の上、続けてご自身の「**研究開発テーマ名**」を記載ください。
*「課題名」は記載しないでください。間違えて課題名を記載する事例が頻発しています。
- 今回の「NEDO先導研究プログラム／新技術先導研究プログラム」公募には「エネルギー・環境新技術先導研究プログラム」と「新産業・革新技术創出に向けた先導研究プログラム」の2種類があります。**応募する研究開発テーマがどちらに属しているかをご確認いただき、正しく登録してください。**

※詳細は、e-Rad操作マニュアル、e-Radヘルプデスクで確認ください（NEDOとは別組織です）。
e-Radヘルプデスク 電話番号：0570-057-060（ナビダイヤル）、03-6631-0622（直通）

目次

1. 公募説明
2. 応募体制要件
3. 応募方法
4. e-Radへの登録について
- 5. 委託予定先の決定**
6. 問い合わせ先

5. 委託予定先の決定

- ◆ 提案書類の要件確認、外部有識者による案件検討委員会による審査、NEDO内の契約・助成審査委員会を経て、委託予定先を決定します。

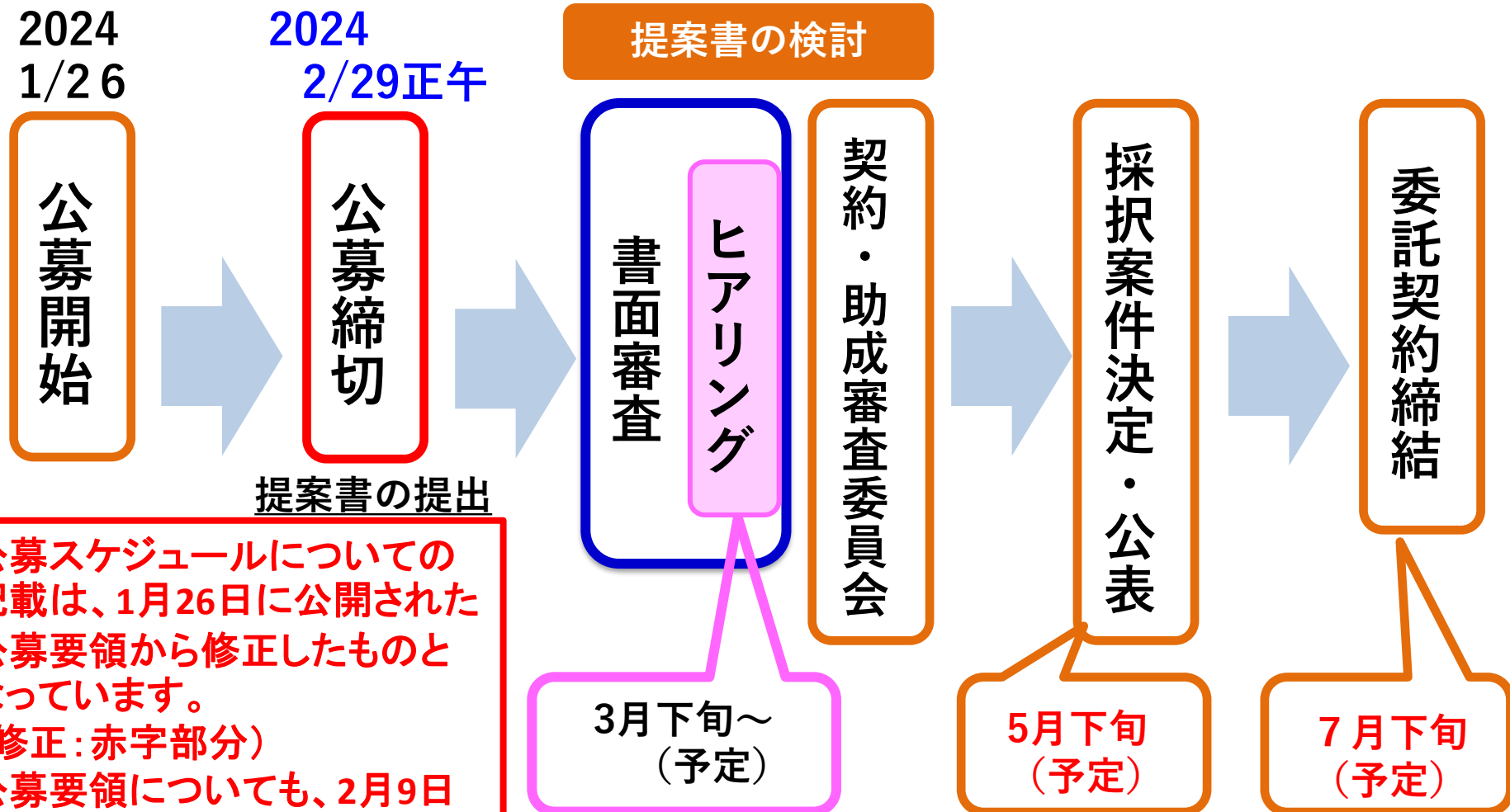
5-1. 研究開発テーマの検討項目

- ・ 公募目的及び研究開発課題との整合性
- ・ 研究開発テーマの革新性・独創性
- ・ 技術的実現可能性
- ・ 研究開発成功時の波及効果・インパクト
- ・ 国家プロジェクト化や社会実装に向けた構想の妥当性
- ・ 研究開発体制・計画の妥当性
- ・ 予算規模・配分の妥当性 等

特に、「研究開発テーマの革新性・独創性」及び「研究開発成功時の波及効果・インパクト」を重視します。

5. 委託予定先の決定

5-2. スケジュール



公募スケジュールについての記載は、1月26日に公開された公募要領から修正したものとなっています。
 (修正:赤字部分)
 公募要領についても、2月9日修正したものをホームページに掲載しました。

※採択決定通知から、委託期間が開始します。

目次

1. 公募説明
2. 応募体制要件
3. 応募方法
4. e-Radへの登録について
5. 委託予定先の決定
- 6. 問い合わせ先**

6. 問い合わせ先

国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構
新領域・ムーンショット部 フロンティアグループ

電子メールアドレス：enekan@nedo.go.jp

<問い合わせ受付期間>
公募開始～2024年2月28日（水）正午まで

※ 提案内容の説明や、応募しようとしているテーマが課題に該当するかといった技術内容に係る相談は、受け付けておりません。

ご静聴ありがとうございました。